



2021年12月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2022年2月10日

上場会社名 株式会社アクシス 上場取引所 東
 コード番号 4012 URL <https://www.axis-net.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 小倉 博文
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 小菅 直哉 (TEL) 03-5501-1277
 定時株主総会開催予定日 2022年3月29日 配当支払開始予定日 2022年3月30日
 有価証券報告書提出予定日 2022年3月29日
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2021年12月期の連結業績 (2021年1月1日～2021年12月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する当期純利益 | |
|-----------|-------|---|------|---|------|---|-----------------|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2021年12月期 | 4,774 | — | 505 | — | 528 | — | 349 | — |
| 2020年12月期 | — | — | — | — | — | — | — | — |

(注) 包括利益 2021年12月期 347百万円(—%) 2020年12月期 ー百万円(—%)

| | 1株当たり 当期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益 | 自己資本 当期純利益率 | 総資産 経常利益率 | 売上高 営業利益率 |
|-----------|----------------|---------------------------|----------------|--------------|--------------|
| | 円 銭 | 円 銭 | % | % | % |
| 2021年12月期 | 87.30 | 80.71 | 16.2 | 17.1 | 10.6 |
| 2020年12月期 | — | — | — | — | — |

(参考) 持分法投資損益 2021年12月期 ー百万円 2020年12月期 ー百万円

2021年12月期より連結財務諸表を作成しているため、2020年12月期の数値及び対前期増減率については記載しておりません。

当社は、2021年7月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。当連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|-----------|-------|-------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 2021年12月期 | 3,097 | 2,158 | 69.7 | 537.32 |
| 2020年12月期 | — | — | — | — |

(参考) 自己資本 2021年12月期 2,158百万円 2020年12月期 ー百万円

2021年12月期より連結財務諸表を作成しているため、2020年12月期の数値については記載しておりません。

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

| | 営業活動による キャッシュ・フロー | 投資活動による キャッシュ・フロー | 財務活動による キャッシュ・フロー | 現金及び現金同等物 期末残高 |
|-----------|----------------------|----------------------|----------------------|-------------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 |
| 2021年12月期 | 318 | △243 | △15 | 1,768 |
| 2020年12月期 | — | — | — | — |

2021年12月期より連結財務諸表を作成しているため、2020年12月期の数値については記載しておりません。

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | | 配当金総額 (合計) | 配当性向 (連結) | 純資産 配当率 (連結) |
|---------------|--------|--------|--------|------|------|---------------|--------------|--------------------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 | | | |
| 2020年12月期 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 百万円 | % | % |
| 2021年12月期 | — | 0.00 | — | 0.00 | 0.00 | — | — | — |
| 2022年12月期(予想) | — | 0.00 | — | 5.00 | 5.00 | 20 | 5.7 | 0.9 |
| 2022年12月期(予想) | — | 0.00 | — | 5.00 | 5.00 | — | 5.8 | — |

(注) 2021年12月期期末配当金の内訳 記念配当 5円00銭

3. 2022年12月期の連結業績予想 (2022年1月1日～2022年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|-----|-------|------|------|------|------|------|-----------------|------|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通 期 | 5,580 | 16.9 | 504 | △0.2 | 515 | △2.5 | 348 | △0.4 | 85.78 |

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：有
新規 1社（社名）株式会社ヒューマンソフト、除外 1社（社名）

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
② ①以外の会計方針の変更：無
③ 会計上の見積りの変更：無
④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

| | | | | |
|---------------------|-----------|------------|-----------|------------|
| ① 期末発行済株式数（自己株式を含む） | 2021年12月期 | 4,116,400株 | 2020年12月期 | 4,100,000株 |
| ② 期末自己株式数 | 2021年12月期 | 100,000株 | 2020年12月期 | 100,000株 |
| ③ 期中平均株式数 | 2021年12月期 | 4,000,421株 | 2020年12月期 | 3,883,640株 |

当社は、2021年7月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して発行済株式数（普通株式）を算定しております。

(参考) 個別業績の概要

1. 2021年12月期の個別業績（2021年1月1日～2021年12月31日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | |
|-----------|----------------|------|-----------------------|-------|------|------|-------|------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2021年12月期 | 4,148 | 11.4 | 489 | 39.6 | 514 | 41.1 | 360 | 39.4 |
| 2020年12月期 | 3,723 | 9.2 | 350 | 110.0 | 364 | 98.0 | 258 | 97.2 |
| | 1株当たり 当期純利益 | | 潜在株式調整後 1株当たり当期純利益 | | | | | |
| | 円 銭 | | 円 銭 | | | | | |
| 2021年12月期 | 90.17 | | 83.36 | | | | | |
| 2020年12月期 | 66.61 | | 61.03 | | | | | |

当社は、2021年7月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益を算定しております。

(2) 個別財政状態

| | 総資産 | | 純資産 | | 自己資本比率 | | 1株当たり純資産 | |
|-----------|-------|--|-------|--|--------|--------|----------|--|
| | 百万円 | | 百万円 | | % | 円 銭 | | |
| 2021年12月期 | 2,893 | | 2,173 | | 75.1 | 541.19 | | |
| 2020年12月期 | 2,487 | | 1,806 | | 72.6 | 451.59 | | |

(参考) 自己資本 2021年12月期 2,173百万円 2020年12月期 1,806百万円

当社は、2021年7月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり純資産を算定しております。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等につきましては、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------|----|
| 1. 経営成績等の概況 | 2 |
| (1) 当期の経営成績の概況 | 2 |
| (2) 当期の財政状態の概況 | 2 |
| (3) 当期のキャッシュ・フローの概況 | 3 |
| (4) 今後の見通し | 3 |
| 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 | 3 |
| 3. 連結財務諸表及び主な注記 | 4 |
| (1) 連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 | 6 |
| (3) 連結株主資本等変動計算書 | 8 |
| (4) 連結キャッシュ・フロー計算書 | 9 |
| (5) 連結財務諸表に関する注記事項 | 10 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 10 |
| (セグメント情報等) | 10 |
| (1株当たり情報) | 11 |
| (重要な後発事象) | 11 |

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

文中の将来に関する事項は、当連結会計年度末現在において判断したものであります。

当社グループは、当連結会計年度より連結財務諸表を作成しているため、前連結会計年度との比較分析は行っておりません。

当連結会計年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症に対する感染拡大防止策やワクチン接種等により、感染症による厳しい状況が緩和され、景気が持ち直されてきております。一方、新型コロナウイルス感染症の変異株による影響や半導体不足等がサプライチェーンを通じて企業活動に与える影響等、不透明さを拭えない状況が続いております。このような状況の中、日銀短観2021年12月調査によると、当社グループの売上の過半を占める業種である金融機関を含む全産業のソフトウェア投資額は2021年度計画が前年度比14.0%となっており、IT投資は持ち直され、増加していくことが期待されます。

このような当社グループを取り巻く環境の中、① 進化するデジタル社会において、成長性の高い技術・サービスを提供する、② より良い製品サービスを提供し、社会の中で存在価値の高い企業となる、③ 環境・社会・ガバナンス (ESG) を重視し、持続的成長を目指す、を中期経営方針として掲げ、顧客からの信頼を獲得し持続的にサービスを提供することができるよう、様々な要望に対応したサービス提供を行うとともに、デジタルトランスフォーメーション等のデジタル社会の変化をビジネスのチャンスとするために、多数の先端技術の吸収を積極的に行うとともに、顧客及びビジネスパートナー向け営業体制の見直し、業容拡大に向けた人材の積極採用等の施策を行ってまいりました。また、2021年4月1日に株式会社ヒューマンソフトを連結子会社化し、当社グループの事業領域の多角化を図りました。

この結果、当連結会計年度の売上高は4,774,221千円、営業利益は505,004千円、経常利益は528,243千円、親会社株主に帰属する当期純利益は349,234千円となりました。

なお、当社グループは、システムインテグレーション事業の割合が高く、開示情報としての重要性が乏しいと考えられることから、セグメント情報の記載を省略しております。

事業のサービス別売上高については、以下の通りです。

a システムインテグレーション事業

当連結会計年度においては、依然としてIT技術者不足の状況にあるため、コロナ禍における採用環境の変化に対応した採用活動を積極的に取り組むと同時に、ビジネスパートナーとの協力関係の強化及び新規のビジネスパートナーの開拓を行うなど、さらなる受注拡大に向けた体制構築を進めてまいりました。

その結果、当連結会計年度の売上高は4,513,715千円となりました。

b クラウドサービス事業

当連結会計年度においては、積極的な広告宣伝を行い、クラウドサービス事業の認知度を上げることにより新規契約を順調に獲得し、累計契約台数が着実に増加しております(2021年12月末時点の累計契約台数7,985台)。

その結果、当連結会計年度の売上高は260,506千円となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

財政状態は次のとおりであります。

(資産)

当連結会計年度の資産合計は、3,097,288千円となりました。その主な内訳は、現金及び預金1,768,742千円、売掛金707,912千円、のれん276,311千円であります。

(負債)

負債合計は、939,176千円となりました。その主な内訳は、買掛金151,001千円、1年内返済予定の長期借入金を含む長期借入金116,664千円、退職給付に係る負債214,667千円であります。

(純資産)

純資産合計2,158,111千円となりました。その主な内訳は、資本金77,881千円、資本剰余金64,237千円、利益剰余金2,030,406千円であります。この結果、自己資本比率は69.7%となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物の期末残高は、1,768,742千円となりました。当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況は以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における営業活動による資金の増加は、318,834千円となりました。その主な要因は、税金等調整前当期純利益の計上527,162千円、売上債権の増加額62,447千円、法人税等の支払額166,025千円であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における投資活動による資金の減少は、243,798千円となりました。その主な要因は、連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出265,624千円であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における財務活動による資金の減少は、15,204千円となりました。これは、長期借入れによる収入150,000千円、長期借入金の返済による支出101,145千円、社債の償還による支出70,603千円であります。

(4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、成長領域（Fintech、次世代SI、IoT）の更なる拡充、顧客直接取引の拡大、システム開発人材の育成強化、ビジネスパートナーとの協業拡大、事業領域の拡大等によりシステムインテグレーション事業及びクラウドサービス事業は、引き続き順調に推移すると見込まれます。そのため、さらに進展するデジタル社会に備え、人材の強化・採用に関する投資を進めてまいります。また、今後需要が増大する事が予想される新規事業への先行投資を予定しております。

これらのこと等から、2022年12月期の通期業績は、売上高5,580百万円（前年同期比16.9%増）、営業利益504百万円（同0.2%減）、経常利益515百万円（同2.5%減）、親会社株主に帰属する当期純利益348百万円（同0.4%減）を見込んでおります。

なお、新型コロナウイルス感染症に対する各種政策やワクチン接種により経済活動の正常化が期待されるものの、新規感染者数の増加に対する感染抑止策と経済活動継続を両立させる試行錯誤が続いており、今後の経済活動の不透明さが拭いきれない状況が続いております。このような中、当社グループは、新型コロナウイルス感染症の感染状況に応じた業務体制を構築しておりますが、感染拡大もしくは収束等の状況によっては業績予想が大きく変動する可能性があります。業績予想の修正が必要と判断した場合は、速やかに適時開示いたします。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、今後につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

| | | 当連結会計年度 (2021年12月31日) |
|---------------|--|--------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | | 1,768,742 |
| 売掛金 | | 707,912 |
| 商品 | | 17,628 |
| 貯蔵品 | | 17,541 |
| その他 | | 56,158 |
| 貸倒引当金 | | △641 |
| 流動資産合計 | | 2,567,341 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物 | | 47,878 |
| 減価償却累計額 | | △18,761 |
| 建物(純額) | | 29,117 |
| 車両運搬具 | | 2,341 |
| 減価償却累計額 | | △2,007 |
| 車両運搬具(純額) | | 334 |
| 工具、器具及び備品 | | 40,499 |
| 減価償却累計額 | | △33,655 |
| 工具、器具及び備品(純額) | | 6,843 |
| 有形固定資産合計 | | 36,294 |
| 無形固定資産 | | |
| のれん | | 276,311 |
| その他 | | 6,801 |
| 無形固定資産合計 | | 283,112 |
| 投資その他の資産 | | |
| 繰延税金資産 | | 90,182 |
| その他 | | 121,492 |
| 貸倒引当金 | | △1,136 |
| 投資その他の資産合計 | | 210,538 |
| 固定資産合計 | | 529,946 |
| 資産合計 | | 3,097,288 |

(単位：千円)

当連結会計年度
(2021年12月31日)

| | |
|---------------|-----------|
| 負債の部 | |
| 流動負債 | |
| 買掛金 | 151,001 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 50,004 |
| 未払法人税等 | 103,824 |
| その他 | 352,864 |
| 流動負債合計 | 657,694 |
| 固定負債 | |
| 長期借入金 | 66,660 |
| 退職給付に係る負債 | 214,667 |
| その他 | 154 |
| 固定負債合計 | 281,481 |
| 負債合計 | 939,176 |
| 純資産の部 | |
| 株主資本 | |
| 資本金 | 77,881 |
| 資本剰余金 | 64,237 |
| 利益剰余金 | 2,030,406 |
| 自己株式 | △10,375 |
| 株主資本合計 | 2,162,151 |
| その他の包括利益累計額 | |
| 退職給付に係る調整累計額 | △4,039 |
| その他の包括利益累計額合計 | △4,039 |
| 純資産合計 | 2,158,111 |
| 負債純資産合計 | 3,097,288 |

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

| | 当連結会計年度 (自 2021年1月1日 至 2021年12月31日) |
|-----------------|---|
| 売上高 | 4,774,221 |
| 売上原価 | 3,480,292 |
| 売上総利益 | 1,293,928 |
| 販売費及び一般管理費 | 788,924 |
| 営業利益 | 505,004 |
| 営業外収益 | |
| 受取利息 | 17 |
| 助成金収入 | 20,451 |
| 解約違約金収入 | 2,640 |
| その他 | 1,596 |
| 営業外収益合計 | 24,705 |
| 営業外費用 | |
| 支払利息 | 738 |
| 社債償還損 | 603 |
| その他 | 124 |
| 営業外費用合計 | 1,466 |
| 経常利益 | 528,243 |
| 特別損失 | |
| 関係会社清算損 | 1,080 |
| 特別損失合計 | 1,080 |
| 税金等調整前当期純利益 | 527,162 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 170,715 |
| 法人税等調整額 | 7,212 |
| 法人税等合計 | 177,928 |
| 当期純利益 | 349,234 |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | 349,234 |

連結包括利益計算書

| | | (単位：千円) |
|--------------|--|---|
| | | 当連結会計年度 (自 2021年1月1日 至 2021年12月31日) |
| 当期純利益 | | 349,234 |
| その他の包括利益 | | |
| 退職給付に係る調整額 | | △1,969 |
| その他の包括利益合計 | | △1,969 |
| 包括利益 | | 347,264 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る包括利益 | | 347,264 |

(3) 連結株主資本等変動計算書

当連結会計年度(自 2021年1月1日 至 2021年12月31日)

(単位：千円)

| | 株主資本 | | | | |
|---------------------|--------|--------|-----------|---------|-----------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | 利益剰余金 | 自己株式 | 株主資本合計 |
| 当期首残高 | 74,610 | 60,966 | 1,681,172 | △10,375 | 1,806,373 |
| 当期変動額 | | | | | |
| 新株の発行 | 3,271 | 3,271 | | | 6,543 |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | | | 349,234 | | 349,234 |
| 株主資本以外の項目の当期変動額(純額) | | | | | |
| 当期変動額合計 | 3,271 | 3,271 | 349,234 | — | 355,778 |
| 当期末残高 | 77,881 | 64,237 | 2,030,406 | △10,375 | 2,162,151 |

| | その他の包括利益累計額 | | 純資産合計 |
|---------------------|--------------|---------------|-----------|
| | 退職給付に係る調整累計額 | その他の包括利益累計額合計 | |
| 当期首残高 | △2,070 | △2,070 | 1,804,303 |
| 当期変動額 | | | |
| 新株の発行 | | | 6,543 |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | | | 349,234 |
| 株主資本以外の項目の当期変動額(純額) | △1,969 | △1,969 | △1,969 |
| 当期変動額合計 | △1,969 | △1,969 | 353,808 |
| 当期末残高 | △4,039 | △4,039 | 2,158,111 |

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

| | 当連結会計年度 (自 2021年1月1日 至 2021年12月31日) |
|----------------------------|---|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | |
| 税金等調整前当期純利益 | 527,162 |
| 減価償却費 | 17,711 |
| のれん償却額 | 23,196 |
| 貸倒引当金の増減額(△は減少) | 192 |
| 受取利息 | △17 |
| 支払利息 | 738 |
| 為替差損益(△は益) | △1,300 |
| 関係会社清算損益(△は益) | 1,080 |
| 売上債権の増減額(△は増加) | △62,447 |
| たな卸資産の増減額(△は増加) | △5,702 |
| 仕入債務の増減額(△は減少) | △12,826 |
| 退職給付に係る負債の増減額(△は減少) | 27,528 |
| その他 | △29,685 |
| 小計 | 485,633 |
| 利息の受取額 | 17 |
| 利息の支払額 | △791 |
| 法人税等の支払額 | △166,025 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 318,834 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | |
| 有形固定資産の取得による支出 | △2,292 |
| 有形固定資産の売却による収入 | 46,780 |
| 無形固定資産の取得による支出 | △4,500 |
| 敷金及び保証金の回収による収入 | 799 |
| 連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出 | △265,624 |
| その他 | △18,959 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △243,798 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | |
| 長期借入れによる収入 | 150,000 |
| 長期借入金の返済による支出 | △101,145 |
| 社債の償還による支出 | △70,603 |
| 株式の発行による収入 | 6,543 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △15,204 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | 1,300 |
| 現金及び現金同等物の増減額(△は減少) | 61,132 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 1,707,609 |
| 現金及び現金同等物の期末残高 | 1,768,742 |

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社グループは、システムインテグレーション事業の割合が高く、開示情報としての重要性が乏しいと考えられることから、セグメント情報の記載を省略しております。

【関連情報】

当連結会計年度(自 2021年1月1日 至 2021年12月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

単一の製品・サービスの区分の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位：千円)

| 顧客の名称又は氏名 | 売上高 | 関連する事業の名称 |
|-----------|---------|-----------------|
| 株式会社JSOL | 623,750 | システムインテグレーション事業 |
| 富士通株式会社 | 613,511 | システムインテグレーション事業 |

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

当社は、システムインテグレーション事業の割合が高く、開示情報としての重要性が乏しいと考えられることから、記載を省略しております。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

| | 当連結会計年度 (自 2021年1月1日 至 2021年12月31日) |
|-----------------------|---|
| 1株当たり純資産額 | 537.32円 |
| 1株当たり当期純利益 | 87.30円 |
| 潜在株式調整後 1株当たり当期純利益 | 80.71円 |

(注) 1 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

| | 当連結会計年度 (自 2021年1月1日 至 2021年12月31日) |
|--|---|
| 1株当たり当期純利益 | |
| 親会社株主に帰属する当期純利益(千円) | 349,234 |
| 普通株主に帰属しない金額(千円) | — |
| 普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益 (千円) | 349,234 |
| 普通株式の期中平均株式数(株) | 4,000,421 |
| | |
| 潜在株式調整後1株当たり当期純利益 | |
| 親会社株主に帰属する当期純利益調整額(千円) | — |
| 普通株式増加数(株) | 326,832 |
| (うち新株予約権(株)) | (326,832) |
| 希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり 当期純利益の算定に含まれなかった潜在株式の概要 | — |

(注) 当社は、2021年7月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。当連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益を算定しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。